

志木市水道管設計標準仕様書等策定について

1 目的

志木市では、水道管工事に伴い、耐震化を推進するため、管種等の見直しを行い、標準仕様書等を策定するものです。

2 内容

(1) 配水管について

配水管の管種については、ダクタイル鋳鉄管を採用していたが、コスト削減や施工性を考慮し、配水管（～150mm）を配水用ポリエチレン管（PE100）に変更します。

消火栓については、耐震化にするため、材質をステンレスから鋳鉄製に変更し、継手部分を補強金具を設置します。

(2) 給水装置について

給水管については、硬質ポリ塩化ビニル管から水道給水用ポリエチレン管（PE100）、波状ステンレス管に変更します。

水道メーターボックスについては、メーターユニット（埋設用）を採用します。

止水栓については、メーターボックス内の止水栓を基本とし、乙止め止水栓は設置しないものとします。ただし、同一敷地内に複数のメーターがある場合には、設置するものとします。

3 施行日

令和 8 年 4 月 1 日とします。令和 7 年 10 月 1 日から移行期間とします。